

令和4年3月 24 日

# 校長室だより

第11号

座間市立相武台東小学校

校長 浜田 佐織



## 夢の実現に向けて ～Road to Dream!～

この言葉は、6年生が一年間総合で取り組んだキャリア学習の成果として作った冊子のタイトルです。104名の卒業生は、それぞれの胸に夢と希望を持ち、相武台東小学校を巣立っていきました。3月18日(金)の卒業式では、とても立派な姿で卒業証書を受け取り、思いのこもった別れの言葉を残していきました。小学校最後の2年間をコロナ禍で過ごし、その中でできることを知恵と工夫そして思いやりの心で乗り越え成長したことは、これからの人生にきっと大きな力となることでしょう。一人ひとりのさらなる成長と幸せを、教職員一同、心から願っています。今回、来賓としてお招き出来なかった方々からも様々なかたちで祝福して頂きました。ありがとうございました。

また、卒業式に参列はできませんでしたが、出迎えや門出に在校生代表として臨んだ5年生。式後には「6年生はとても格好が良かった。自分もあんな風になりたい。」という言葉が聞かれました。目標となる6年生の姿が心に刻まれました。新しい相東小リーダーの誕生を大変嬉しく感じました。

明日25日(金)の修了式をもって、学校の一年間が終わります。どの学年もどの子どもそれぞれの成長が感じられた一年でした。3学期の通知表「あゆみ」には一年間を通しての学びや成長の様子が担任のことばで書かれています。ぜひ、お子さんと一緒にこの一年を振り返り、自信や希望を持って進級できるように声をかけてあげてください。



## 令和4年度の学級編成について

来年度の学級編成について現在の予定をお知らせします。来年度は新6年生の児童数が108名で、今年度同様に4クラスになる予定です。これは県および市の教育委員会が35人以下の少人数学級指導を承認したためにできた特別措置です。本来であれば、児童数が108人であれば $108 \div 3 = 36$ 人のクラスができるところですが、1クラスの人数を減らすことを認められました。次年度も少人数での指導・支援で一人ひとりにきめ細やかな教育ができるよう取り組んでまいります。

## 『戦火の中の子どもたち』

絵本作家のいわさきちひろさんがこの絵本を書いたのは、1972年ベトナム戦争の時でした。50年を経た今、この絵本に描かれたような子どもたちの様子を伝える映像が私たちに届きます。

先日、電車に乗っている時、隣の座席にすわる小学校2～3年生くらいのふたり子どもの会話が耳に入ってきました。

「ロシアとウクライナって戦争しているんだよね」

「どっちが勝つと思う。どっちに勝ってほしい？」

「ロシアはミサイルをいっぱい持っているからね・・・」

会話は続きました。この子たちにとっては、他の国で起こっている戦争が、映画やゲームの中のものと同じようにとらえられていると感じました。

一方で、世界ではさまざまな立場の人が自分なりの方法で、平和を求める行動を始めています。作家は詩を通して、ミュージシャンは歌を通して、そして日本の学生たちも抗議の行動をおこしています。私たち教育に携わる者は、子どもたちへの教育を通して、いのちや平和の尊さを伝えていなくてはなりません。どのように伝えようか考える日々です。

ご家庭でも、ニュースを見て話したり、平和をテーマにした本を読んだり、映画を見たり、音楽を聴いたり・・・、さまざまなかたちでお子さんと一緒に考えてほしいと思います。

今回で本年度の「校長室だより」は最終号となります。今年度も Withコロナの一年でしたが、皆さまのご理解・ご協力とあたたかな支援のおかげで、子どもたちの成長を感じながら、本年度の教育活動を終えることができます。心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

